

普及活動情勢報告

(各月の普及の動き毎月 25 日までに報告)

普及活動情勢報告（平成 26 年 1 月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

情勢報告

炭酸ガス研究会現地検討会および研修会を開催



現地検討会の様子

12月20日、炭酸ガス研究会は、炭酸ガス施用に取り組んでいる生産者のほ場で現地検討会を開催し、生産者24名が参加しました。

始めに、ほ場を巡回し、炭酸ガス施用下での花の着き方、果実の着果状態、樹勢などの生育状況を確認しました。

その後、産地・流通支援課から炭酸ガスを中心とした県内・県外での環境制御技術に関する取り組み、生産者からオランダ交流研修で体験した内容、熊本での環境制御講演会で得た情報について報告しました。

農業改良普及課は、現地ほ場で生産者間での質疑応答に対するアドバイスや研修会会場の設営など支援しました。

若手生産者からは「オランダの技術を日本の農業にうまく導入していきたい。」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も現地検討会、研修会等を通じ、環境制御技術の情報提供など取り組みを支援していきます。

若手生産者の栽培技術向上を目指して～温室みかん部会の現地検討会を開催～



学び教えあう若手生産者

J A土佐香美温室みかん部会は、1月16日～24日に、栽培管理についての現地検討会を管内5支部で開催し、生産者50名が参加しました。

始めにほ場を巡回し、着花（果）などの生育状況や病害虫の発生状況を確認しました。その後の研修会では、農業改良普及課とJ Aから温度・水管理や病害虫防除等について情報提供するとともに、篤農家から早期摘果の徹底や灰色かび病対策などについてアドバイスがありました。

若手生産者からは「篤農家のアドバイスを今後の管理に活かしたい。」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も現地検討会等を通じ、若手生産者の栽培技術向上について支援していきます。

香美市・香南市新規就農者歓迎会



ワークショップの様子

1月17日、香美市役所で香美市・香南市合同の新規就農者歓迎会を開催し、新規就農者12名、関係機関、指導農業士、青年農業士、農村女性リーダー、JA青壮年部等42名が参加しました。

歓迎会では、香美市の永森文英氏（高知県中央東地区青年農業士）が、自らの事例を元に、新規就農から農業経営者になるまでのポイントについて講演しました。

ワークショップでは、新規就農者も含め、多くの参加者が活発に意見を交換しました。

新規就農者からは「先輩農業者のアドバイスを活かして農業を発展させたい。」などの意見が聞かれました。

農業改良普及課は、新規就農者を地域の担い手として育成するため、関係機関や地域の生産者と連携し、支援していきます。

JA土佐香美なす部会現地検討会を開催



生育状況を確認する生産者

JA土佐香美なす部会は、1月22日栽培管理についての現地検討会を開催し、生産者12名が参加しました。

始めに、農業改良普及課とJAから肥培管理や水管理、病害虫発生状況・防除について情報提供しました。

その後、生産者のほ場を巡回し、生育状況や病害虫を確認した上で、今後の栽培管理、病害虫防除を指導し、それぞれ意見交換しました。

生産者からは「これから収穫の谷間に入るが、この時期に側枝の整枝・剪定、肥培管理により樹勢回復を図り、増収につなげていきたい。」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も研修会や現地検討会等を通じ、生産者の栽培技術向上について支援していきます。